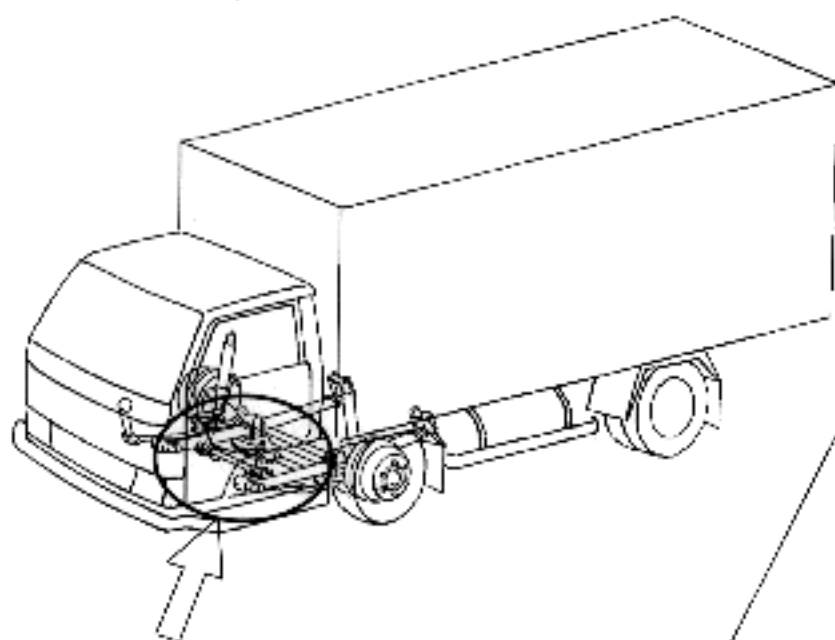


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

スタビライザブラケットの形状が不適切なため、このままの状態で使用を続けると、亀裂が生じるものがあり、最悪の場合、当該ブラケットが破損するおそれがある。

矢視図

車両前方

スタビライザ
ブラケット

フレーム

スタビライザ

注：□ は交換部品を示す。

改善の内容

全車両、左方スタビライザブラケットの形状及び取付け方法を変更した対策品に交換する。

スタビライザ
ブラケット

取付けボルト
及びナット
(6箇所)

